



気象庁

大阪管区気象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

報道発表

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和6年7月21日
大阪管区気象台

近畿地方は梅雨明けしたと見られます。

近畿地方は、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう一週間も、引き続き高気圧に覆われやすく晴れる日が多い見込みです。

このため、近畿地方は、7月21日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

1 近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月 6日ごろ	7月 19日ごろ
昨年	: 5月 29日ごろ	7月 16日ごろ

2 梅雨入りを発表した6月21日から7月20日までの降水量の合計

気象官署	降水量 (ミリ)	平年値 (ミリ)
大阪	359.0	217.1
アメダス地点	降水量 (ミリ)	平年値 (ミリ)
能勢	226.5	244.1
茨木	273.0	277.2
枚方	313.0	228.8
豊中	260.0	224.7
生駒山	437.0	242.5
堺	406.0	188.8
八尾	397.5	187.5
関空島	404.0	191.0
河内長野	358.0	205.4
熊取	303.5	195.1

(降水量の合計は速報値、平年値は1991～2020年の平均値です。)



気象庁

大阪管区気象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

報道発表

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する報道発表は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本報道発表の期日が変更となる場合があります。

問合せ先：大阪管区気象台 気象防災部予報課

担当 藤原・有吉・荒木 電話：06-6949-6303（内線 5382）